



子どもたちが優れた舞台芸術を鑑賞したり楽団との共演により、芸術を愛する心を育て豊かな情操を養うことを目的に開催されている文化庁主催「本物の舞台芸術体験事業」に芳賀北小学校が希望し、11月18日、小学校体育館で公演が実現しました。

トップクラスの実力を誇る神奈川フィルハーモニー管弦楽団の演奏を間近で鑑賞し、その迫力に会場は引きつけられていました。

本物の舞台芸術を子どもたちに

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

演奏の合間には、オーケストラの楽器の紹介やピアノ、リコーダーなどを使って一緒に演奏したりと、内容も盛りだくさん。船生有沙さん(6年)作詞、荒井彩夏さん(6年)作曲の「いっしょに笑って」をオーケストラの演奏に合わせて、みんなで合唱しました。

お礼の言葉で遠藤克則さん(6年)は「歌ったり一緒に演奏したり楽しかったです。すばらしい演奏を間近で味わえて感動しました。本物の音楽を知ることができてよかったです」と、プロと一体になって音楽に触れ合えた喜びを語りました。

アンコールは映画のテーマ曲ながらのアレンジが始まった芳賀北小学校の校歌。児童は最高のプレゼントをいただきました。



▲学童保育の児童らが作った励ましの手紙

がんばれ！新潟中越地震被災者の皆さん

私たちにできることは…



▲ルネッサンス義援金梨

10月23日に起こった新潟中越地震被災者の皆さんの力になればと、町内では様々な支援が行われています。学童保育の子どもたちは励ましの手紙を書きました。稲毛田ルネッサンスの皆さんは、つくり梨の売上金の一部を義援金へと。町写真

クラブの皆さんは、山古志村との交流があり、町民祭写真展では義援金を募りました。12月16日には被災地の写真も友遊はがで展示されます。西高橋自治会では11月23日に開催された行事神社大祭にてチャリティーで露店を出店。売上全額を義援金として寄付しました。芳賀中学校では、生徒会が中心となり文化祭などで呼びかけ、8万6千32円の義援金が集まりました。

また、役場、友遊はが、生涯学習センターなどに設置された義援金箱には、皆さんの善意の心がたくさん込められています。来月号で、お知らせします。

◆◆◆ 綱川教育委員長・野澤教育長退任、新教育長に堀江氏 ◆◆◆

平成12年11月1日から4年間にわたり町教育委員会教育長として尽力された野澤重雄さんが、任期満了に伴い10月31日付で退任されました。

野澤さんは任期中、芳賀北小学校の建設・開校の教育、総合的学習時間の充実、学習指導助手、教育相談員、ITアドバイザーの配置などの学校教育や、学校週5日制に伴い社会教育や社会体育に力を注ぎ、スポーツ教室の開催、生涯学習センターの開設など新しい時代を切り開く人間の育成のために幾多の政策を講じ、大きな成果をあげられました。



なお、教育委員会の再編が行われ、委員長の綱川文世さんが11月1日付で退任され、野澤重雄さんが就任されました。

教育長後任には堀江肇さんが11月1日付で就任されました。

堀江さんは宇都宮大学中学校養成課程英語科卒業後、昭和41年に高根沢町立北高根沢中学校教諭として着任、その後小山高校、真岡高校などで教鞭を執られ、黒磯高校、宇都宮女子高校教頭を歴任し、平成11年には黒磯南高校長に就任。今年3月、鹿沼高校長で定年退職をされました。



▲綱川文世さん ▲堀江肇教育長



▲西高橋行事神社大祭



▲町写真クラブで義援金を募る



▲中学校から集められた義援金



まだまだ負けないよ 老人会運動会

10月19日、町第一体育館で、町内老人クラブ運動会が開催され、個人競技やクラブ対抗戦の競技など楽しいひと時を過ごしました。

地域でのクラブ活動を日頃から行っている成果でしょうか、年齢を感じさせない熱いこもった戦いが繰り広げられました。

高齢者の元気の源、老人クラブは様々な活動を行っています。心も体も元気全開『老人クラブ』です。

タウンレポート

Town Report

我ら広報部が地域のおもしろい話、変わった出来事などをレポートしちゃいます！

